

交通死亡事故発生状況

(令和6年6月末 暫定数)

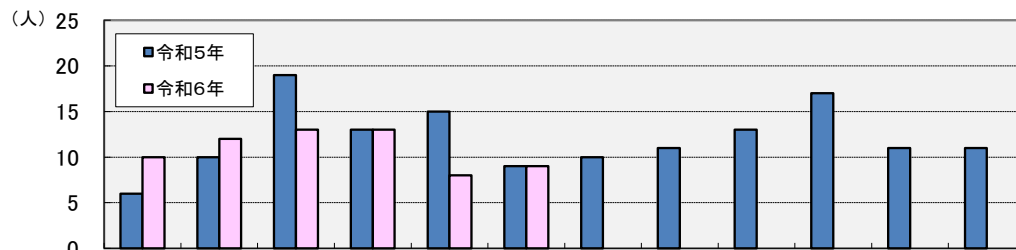
1 令和6年6月末の交通事故

区分	6月中			6月末		
	発生数	増減数	増減率	発生数	増減数	増減率
人身事故件数	2,009	+28	+1.4	11,612	-51	-0.4
死者数	9	0	0.0	65	-7	-9.7
負傷者数	2,342	+63	+2.8	13,728	+53	+0.4

- ・ 死亡事故は、64件 65人で
前年同期と比べ -7件 -7人
- ・ 人身事故件数は、0.4%の減少
- ・ 負傷者数は、0.4%の増加

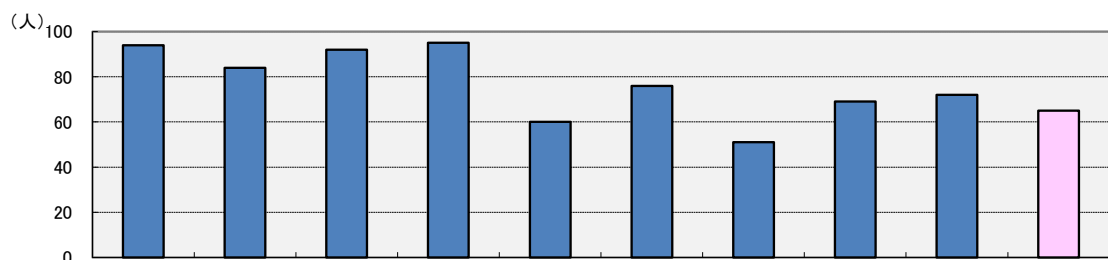
2 月別死者数

～ 6月中の死者は9人で、昨年と同数 ～



年 / 月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
令和5年	6	10	19	13	15	9	10	11	13	17	11	11	145
令和6年	10	12	13	13	8	9							65
増減数	+4	+2	-6	0	-7	0							-7
増減率	+66.7	+20.0	-31.6	0.0	-46.7	0.0							-9.7

3 死者数の年別推移

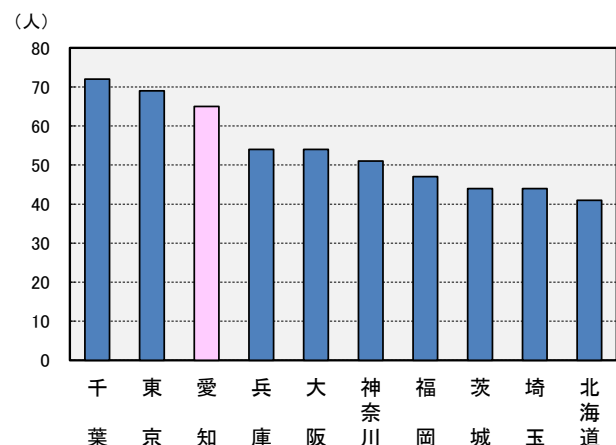


死者数	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
	94	84	92	95	60	76	51	69	72	65

【注】 令和元年の数値は、平成31年のものを含む。

4 都道府県別死者数

順位	都道府県	死者数	増減数	増減率
1	千葉	72	+15	+26.3
2	東京	69	+17	+32.7
3	愛知	65	-7	-9.7
4	兵庫	54	+14	+35.0
4	大阪	54	-26	-32.5
6	神奈川	51	-7	-12.1
7	福岡	47	+3	+6.8
8	茨城	44	-1	-2.2
8	埼玉	44	-4	-8.3
10	北海道	41	-2	-4.7
	全国	1,182	+1	+0.1

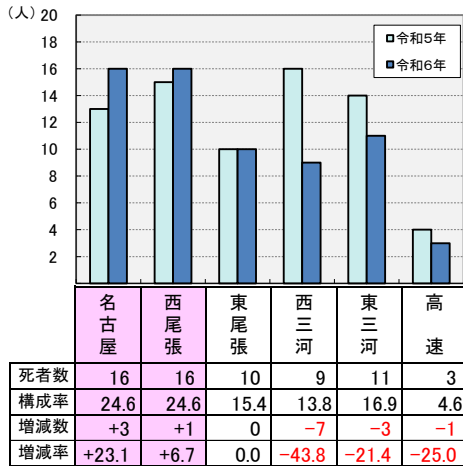


【注】都道府県別死者数は、
令和6年6月30日現在の暫定値である。

5 交通死亡事故の特徴

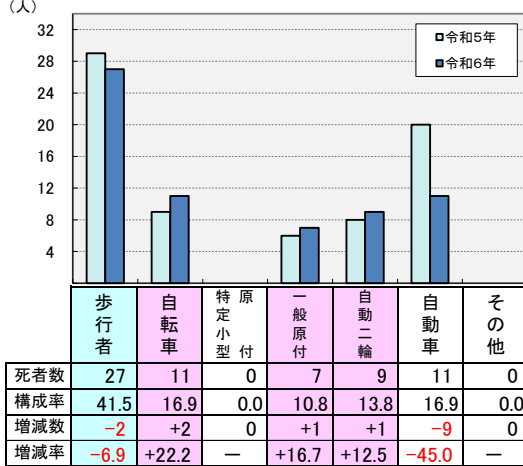
(1) 地域別

～名古屋、西尾張が多発増加～



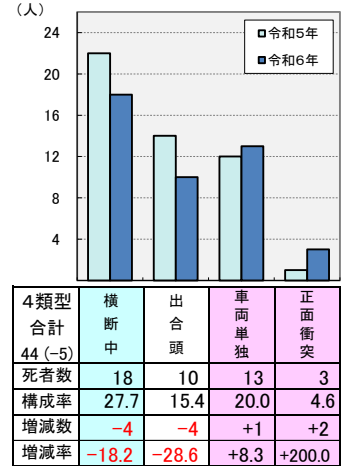
(2) 当事者別

～歩行者が多発～



(3) 主な事故類型別

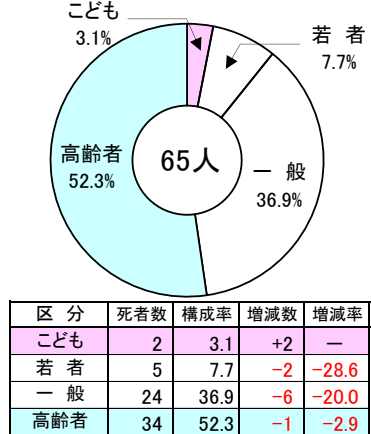
～横断中が多発～



【注】自転車死者のうち、ヘルメット非着用10人(90.9%)
うち、負傷主部位：頭部8人(80.0%)

(4) 年齢層別

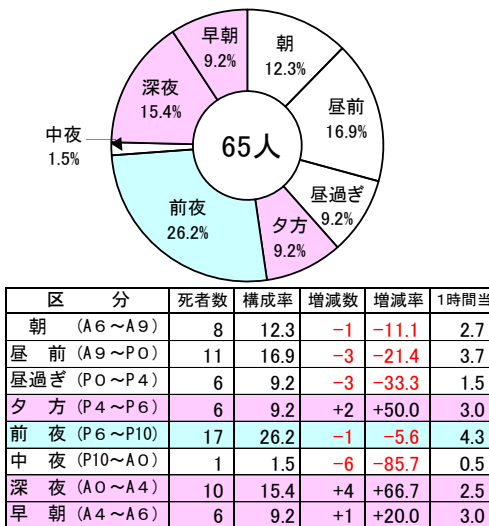
～高齢者が多発～



【注】こども15歳以下、若者16歳～24歳
一般25歳～64歳、高齢者65歳以上

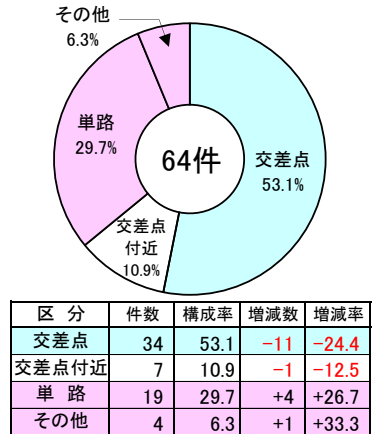
(5) 時間帯別

～前夜が多発～



(6) 道路形状別

～交差点が多発～



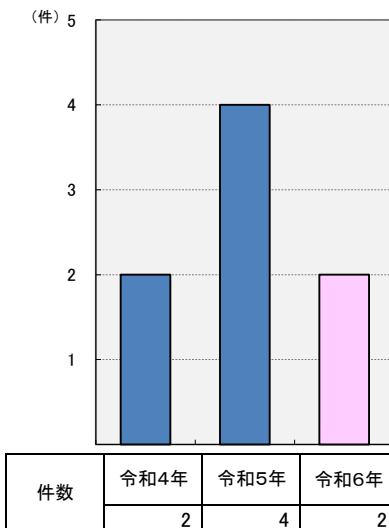
(7) 法令違反別(第1原因)

～一般原付以上の信号無視が多発増加～

区分	件数	構成率	増減数	増減率
総数	64	100.0	-7	-9.9
一般原付以上	53	82.8	-3	-5.4
一般原付以上重点5態様	20	31.3	-1	-4.8
信号無視	5	7.8	+4	+400.0
最高速度	4	6.3	+1	+33.3
歩行者妨害等	10	15.6	0	0.0
一時不停止	1	1.6	-6	-85.7
酒酔い	0	0.0	0	—
安全運転義務	20	31.3	+1	+5.3
その他	13	20.3	-3	-18.8
特定小型付	0	0.0	0	—
信号無視	0	0.0	0	—
一時不停止	0	0.0	0	—
その他	0	0.0	0	—
自転車	5	7.8	+1	+25.0
信号無視	1	1.6	0	0.0
一時不停止	1	1.6	0	0.0
その他	3	4.7	+1	+50.0
歩行者等	6	9.4	-5	-55.6
信号無視	4	6.3	-5	-55.6
横断等	0	0.0	-1	-100.0
その他	2	3.1	+1	+100.0
その他・不明	0	0.0	0	—

(8) 飲酒運転事故発生状況

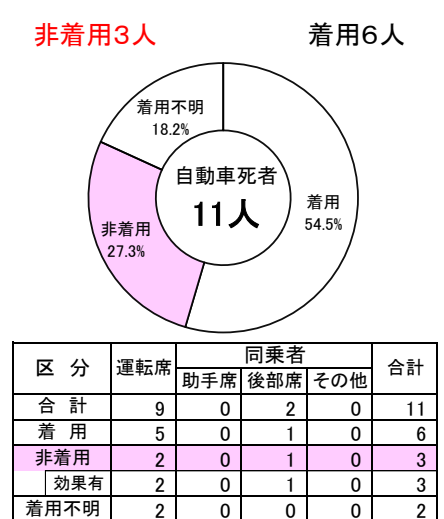
～飲酒運転死亡事故は2件～



【注】対象：一般原付以上の第1当事者

(9) シートベルト着用状況

～非着用が3人～



【注】効果有は着用していれば助かったと思われる人